



2018  
9/19 (水)

18:00-19:30

名古屋大学減災館 1 階減災ホール ※予約不要・入場無料

# 近年の土砂災害の特徴と

# 土砂災害を予測する最新技術

近年、短時間の高強度降雨による表層崩壊によって非常に多くの土石流が発生している。また、2016 年の熊本地震では、同時多発斜面崩壊によって多くの土砂災害が発生した。本講演では、近年の土砂災害の特徴と土砂災害を予測する最新技術について紹介する。

## 竹林 洋史

京都大学防災研究所  
流域災害研究センター准教授



主催：名古屋大学 減災連携研究センター

★お問い合わせ：TEL: (052) 789-3468

※講演の撮影・録音はご遠慮ください。

※駐車場はありません。必ず公共交通機関をご利用ください。